

議 長 日程第11「議案第42号令和7年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）」を議題といたします。

町長の提案説明を求めます。

町 長 議案第42号令和7年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）。

令和7年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ937万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12億1,627万円とする。

2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和7年9月9日提出、松田町長 本山博幸。よろしく申し上げます。

議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます。

町 民 課 長 議案第42号令和7年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について説明させていただきます。

今回の補正予算につきましては、子ども・子育て支援金制度施行準備事業に伴うシステム改修と人間ドック補助金の補助額の変更による増額が主なもので、併せて令和6年度決算に伴い繰越金の補正を行うものでございます。

それでは、歳入歳出補正予算事項別明細書により説明させていただきます。12ページ、13ページをお願いいたします。歳入から説明させていただきます。

款、項、目ともに繰越金につきましては、令和6年度決算に基づき834万3,000円を増額し、1,834万3,000円とするものでございます。

款、国庫支出金、項、国庫補助金、目、子ども・子育て支援事業費補助金につきましては、子ども・子育て支援金制度施行準備事業に伴うシステム改修費用に対する国庫補助として、102万9,000円計上させていただきました。

14ページ、15ページをお願いいたします。歳出でございます。

款、総務費、項、総務管理費、目、一般管理費、説明欄の町村共同システム

改修費負担金につきましては、医療保険者は給付に係る保険料等と併せて子ども・子育て支援金を徴収するため、そのシステム改修費用として、神奈川県町村情報システム共同事業組合へ負担金を支出するものでございます。こちらは、補助率10分の10で国庫補助されるものでございます。

款、項ともに保健事業費、目、保健普及費、右側説明欄の一般管理経費は、繰越金を活用いたしまして、節7、人間ドック受診事業商品券代につきましては、国民健康保険被保険者が人間ドックを受診した際の補助金2万円にさらに1万円分の商品券を上乗せして補助するものでございます。

同じく説明欄の節18、人間ドック補助金は、人間ドック受診者の増加を見込んで20万円増額するものでございます。

款、項、目ともに、予備費は歳入と歳出の差額を計上させていただきました。

説明は以上でございます。御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

- 議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。
- 9 番 井 上 15ページの人間ドック受診事業商品券代、これはいつから対象事業というのが発生をして、それに係る商品券代としてお渡しができるのかについてお問い合わせいたします。
- 町 民 課 長 こちらの人間ドック受診事業商品券の増額分ですが、令和7年4月に受診した方から対象にしたいと思います。
- 9 番 井 上 ここでの部分で、これは補正予算ということですので、一応商品券代が対象となる人間ドック受診のほうの申請が4月からということで、3月というふうに理解をします。そうしますと、大体これは、今後の見込みもありますけれども、1万円分ですから100人、100件というふうに理解してよろしいでしょうか。
- 町 民 課 長 おっしゃるとおりで100名でございます。
- 9 番 井 上 ありがとうございます。
- 議 長 ほかにございますか。

(「なし」の声あり)

質疑なしとのお声ですが、質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。討論に入ります。

(「討論省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。議案第42号令和7年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。